

社会資本総合整備計画 事後評価書															
計画の名称	「勝山市まちまるごとジオパーク」拠点整備														
計画の期間	平成28年度 ~ 令和02年度 (5年間)												重点配分対象の該当	○	
交付対象	福井県,勝山市														
計画の目標	勝山市内の観光資源を活用し、道の駅を観光・交流の発信拠点として整備し、市内への観光入込客数及び中心市街地への入込客数の増加を図る。														
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		258	A	254	B	0	C	4	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）	1.55	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H26当初）	（H30末）	（H31末）
1	勝山市地方創生総合戦略に基づいた勝山市内への観光入込客数を平成31年度末までに200万人と設定			
	勝山市内の入込客数を平成31年度末で200万人とする。	171万人／年	190万人／年	200万人／年
2	その中でも勝山市中心市街地への観光入込客数を年間40万人と設定する。			
	勝山市中心市街地への入込客数を平成31年度末で40万人とする。	27万人／年	36万人／年	40万人／年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-001	道路	一般	福井県	直接	福井県	都道府 県道	改築	24-A1 重点「道の駅」恐 竜渓谷ジオパーク（仮称 ）	休憩所、駐車場、トイレ等	勝山市			■	■	■	■	254		-
												小計						254		
											合計							254		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	C01-001	道路	一般	勝山市	直接	勝山市	市町村 道	調査	24-C1 重点「道の駅」企 画検討	企画検討	勝山市	■					4		-
		24-A1等の整備と合わせ、関係機関で構成する協議会を設置して国・県・市および地域が一体となって詳細な企画を検討することで、効果的な地域創成拠点の整備を実現する。																	
											小計						4		
											合計						4		

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 福井県において評価を実施	事後評価の実施時期 事業完了後
	公表の方法 福井県ホームページで公表
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	勝山市に道の駅を整備することにより、勝山市観光入込客数が増大した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	勝山市内入込客数200万人（平成31年度末）		
	最 終 目標値	200万人 / 年	
	最 終 実績値	213万人 / 年	
2	勝山市中心市街地入込客数40万人（平成31年度末）		
	最 終 目標値	40万人 / 年	道の駅の来場者が、恐竜博物館等勝山市郊外の方に流れたため
	最 終 実績値	23万人 / 年	